

ENGAWA

平成25年度 第3号



■表紙のこぼ

北区引佐町にある観光鍾乳洞『竜ヶ岩洞』では、^{つちほたる}“電飾土蛍”と名付けた洞窟内のイルミネーションが人気を集めています。約13,000球のLED電球が輝く洞くつは「ようきた洞」といい、青い光につつまれた幻想的な雰囲気、昼間から楽しむことができます。開催期間は3月3日（月）まで。（午前9時～午後5時）

目次

◆山里いきいき応援隊始動！
天竜・龍山・春野・佐久間で活動
する隊員の皆さんを紹介します。
ページ2

◆マッチング事例紹介
・パートナーシップミーティングで
生まれたつながりのその後を紹介
します。
・4コマ『ひよっこ』
ページ3

◆ Check！！
はままつ夢基金について
（市民活動団体グリーンハート）
ページ4

エンガワトピックス

中山間地域で日々、奮闘中。

天竜区の各地域に移住し、地域住民とともに中山間地域の活性化に取り組む“浜松山里いきいき応援隊”の活動が、今年の10月にスタートしました。

天竜・龍山・春野・佐久間の4地域で活動する隊員の皆さんを紹介します。どこかで見かけたときには、ぜひ声を掛けてみてくださいね。

浜松
山里いきいき
応援隊



寺田行助さん

(出身地：浜松市東区)

龍山の自然や景色はどこにも負けない美しさ。本当に感動します！
とにかく住む人が増えるよう、地域に仕事を生み出すことを考えたい。

龍山

活動のようすはブログにて。浜松山里いきいき応援隊BLOG
⇒ <http://yamaikitai.hamazo.tv/>



土田哲也さん

(出身地：磐田市)

地域の魅力やスポットを、外に向けてどんどん発信していきたい！
天竜地域を盛り上げる若者のネットワークをつくることが目標です。

天竜

活動に関するお問い合わせは、
天竜区役所区振興課まで。
TEL:053-922-0012



坪井将紀さん

(出身地：浜松市中区)

12月に着任してから、毎日地域の皆さんとの交流を楽しんでいます。
定住も視野に入れ、まずは佐久間のことをどんどん知っていききたい！

佐久間



山口靖江さん

(出身地：東京都北区)

春野は移住者も多く、まわりの方との交流からたくさんのかことを学んでいます。
その中で、これから自分ができることを探していきたいです。

春野

エンガワトピックス

パートナーシップ
ミーティングで生
まれた



『協働のタネ』

こんなに大きくなりました！



↑ワークショップ「ぬいぐるみ病院」の様子

『ひまわり2525プロジェクト』が呼びかけたのは“遠鉄周年祭でのワークショップ出展”。浜松医大の学生団体『つながり』と『浜松市男女共同参画推進センター』の2団体とのマッチングが誕生。
イベント当日、遠鉄百貨店のブースは子どもたちの笑顔であふれました。

FM Haro! 出演



←「みやこだ自然学校」代表の加藤さん（左）と、「市民後見センターはままつ」代表の津田さん（右）

イベント「すこコン祭」のPRをした「らびりんすゆうとう」代表の吉田さん（2列目右）→

FM Haro!
浜松・遠州から世界へ
みんなであろとう

『有限会社ありがとう』の提案“ラジオ番組での団体PR枠の提供”には、3団体がマッチング。

『地域活性化プロジェクトらびりんすゆうとう』、『市民後見センターはままつ』、『みやこだ自然学校の会』らが出演を果たし、活動紹介やイベントの告知を行いました。

◆市民活動団体や企業、行政が、つながりをつくる場として毎年開催している『パートナーシップ・ミーティング』。今年も多くの参加者に恵まれ、協働のタネがたくさん誕生しました。その後、大きな実となって成長した姿をご覧ください！

富士物産フェア『元気がでるまつり』 in 浜名湖ガーデンパーク



i Padを使用したアンケート調査も実施↑

『富士物産株式会社』によるNPO活動紹介ブース“NPO村”出展の呼びかけに、行政や市民活動団体など含め9団体がマッチング。

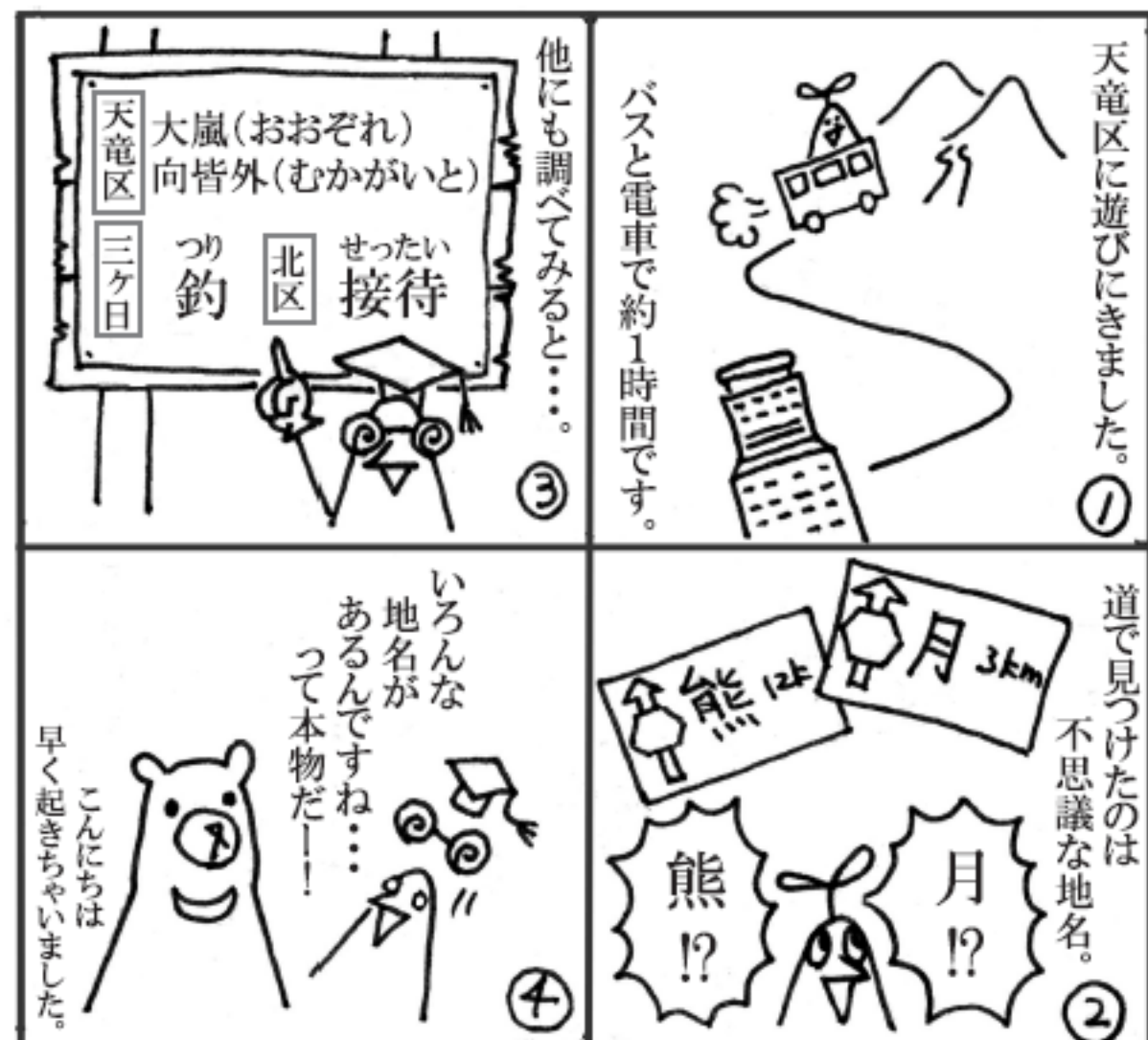
来園者へ活動のPRやアンケートをおこない、市民活動について知ってもらう良い機会となりました。

☆市民協働センターでは、日頃から様々な団体のつながりをつくるお手伝いをしています。
お気軽にご相談下さい！

暖房消して 温かいところに集まろう

WARM
SHARE

市民協働センターは、浜松市のウォームシェアスポットに登録されています。



ちょっとひと息、4コマ漫画です。

4コマひょうこ

Check !



みんなでわいわい

「キャラ弁キャラバン交流会」with はままつ夢基金



菊地秀明さん

市民活動団体グリーンハート

子育てを通して、家庭問題の解決や男性の育児参加を啓発することを目的とし、約2年前に立ち上げられました。

今回は代表をつとめる菊地秀明さんにお話を聞きました。



●みんなでわいわいキャラ弁キャラバンとは？

菊地：大人と子どもが一緒に参加し、みんなでわいわいしながら、キャラクターのお弁当をつくろうよ！というイベントです。誰もが知っているキャラクターのお弁当を作ることで、誰でも一緒になって楽しめる場と、“みんなの笑顔”を作りたいからです。

また、男性が子育てに参加することで、家庭問題の解決に取り組んでほしい、という思いも含めて開催しました。

●はままつ夢基金を利用して

菊地：キャラ弁キャラバンを、今後の活動の基盤にしたいと思っていました。そんな時、『はままつ夢基金』の存在を知り、スタートアップサポート事業へ応募してみました。みなさんからいただいた寄付を別のたかちでみなさんにお返しをする。そうしていく中で、私たち団体の成長も含め、市民への恩返しができたんじゃないかなと、思っています。

●活動を通じて、みんなへ何を伝えたい？

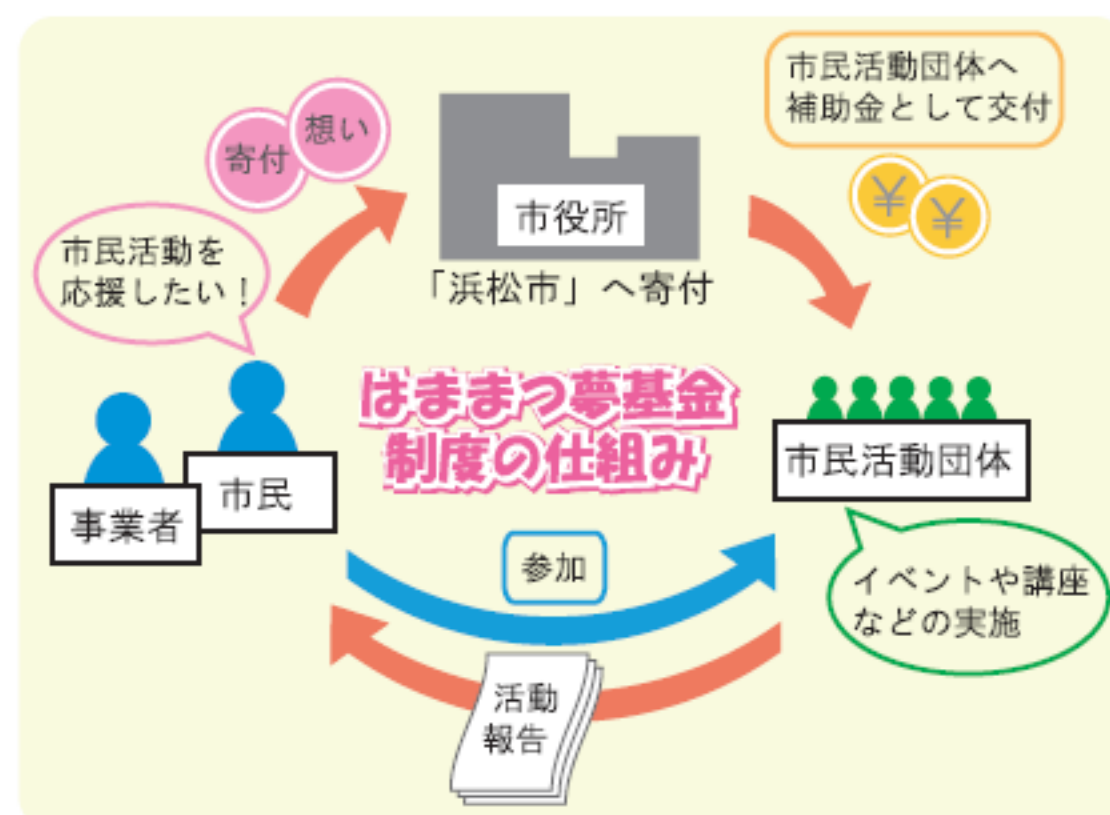
菊地：何かを始めたいと思っている方、アイデアはあるけど資金集めに苦労している方など。まずは一步踏み出してみてください。そのきっかけとして『はままつ夢基金』制度の利用を考えてみてはどうでしょうか。まずはここからがスタートです。



はままつ夢基金制度とは？

市民、市民活動団体、事業者が、互いに支え合う地域社会を目指し、寄付文化の機運を作り出す仕組みとして浜松市が設置したものです。皆さまからいただいた基金への寄付を、浜松市を拠点に活動する市民活動団体（NPO法人やボランティア団体など）が行う社会貢献活動に対する補助金として交付します。

「はままつ夢基金」は、皆さまの想いを「寄付」という形で市民活動団体に託すことができます。



知っていましたか？

寄付をすると税制上の優遇措置を受けられるんです！



個人で寄付した場合…寄附金のうち2千円を超える部分について、住民税と所得税が控除されます。（※一定の制限あり）

法人で寄付した場合…寄附金の全額を損金算入することができます。

はままつ夢基金制度について詳しくは浜松市公式Webサイトをご覧ください。

<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/index.html>

発行 浜松市市民協働センター 〒430-0929 浜松市中区中央一丁目13-3

電話 053-457-2616 FAX 053-457-2617

[URL] <http://www.machien-hamamatsu.jp/> [E-Mail] kyoudou@machien-hamamatsu.jp